

平成29年度 学校評価保護者アンケート集計結果

	評価項目	評価平均	評価	昨年評価	自己評価
1	避難訓練(地震・火災・津波)等の取組みを通して、お子さまの実態に応じた防災教育を進めようとしていましたか。	3.3	A	A	1
2	学校での様子をよくみたり、ご家庭への聞き取りを行ったりして、教職員がお子さまの状況を把握することに努めていましたか。	3.5	A	A	2
3	学校の立地条件を踏まえて、非常用持ち出し袋を準備する等、お子さまの実態に応じた防災・避難体制を整えようとしていましたか。	3.4	A	A	3
4	安全で安心して過ごせる学校環境が整えられていましたか。	3.4	A	A	4
5	本校では、定期的なスクールバスの避難訓練や行方不明児童生徒に関する資料の作成等をしていますが、学校として緊急態勢に備えることができていると思われませんか。	3.3	A	A	5
6	食物アレルギーや刻み食等、給食の個別対応が必要なお子さまの対応状況について、配慮することができていましたか。	3.4	A	A	9
7	通信、連絡帳、授業参観、行事参観等を通して学校でのお子さまの様子を十分に伝えることができていましたか。	3.5	A	A	10
8	学校だよりやホームページ、掲示板等で、学校の様子がよくわかりましたか。	3.3	A	A	11
9	オープンスクールや学校行事(学部運動会・芦特祭)等を通して、学校の様子がよくわかりましたか。	3.5	A	A	12
10	学校行事(学部運動会・芦特祭・宿泊学習・校外学習等)は適切に行われ、行事を通してお子さまの力が伸びていると思われませんか。	3.4	A	A	10
11	本校では、特別支援学校のセンター的機能(地域の学校や幼稚園に行っている子どもたちのために、芦屋特別支援学校の教員が、その保護者や教員の相談に乗ったり研修をしたりするシステム)が発揮できていると思われませんか。	3.1	B	B	13
12	本校では、小・中・高が連携し、一貫した指導が行われていると思われませんか。	3.0	B	B	16/17/18
13	担任と懇談等で十分に話し合い、お子さまの実態に見合った個別の指導計画を立て、適切に指導・評価することができていましたか。	3.5	A	A	22/23
14	お子さまにとってより良い支援体制をつくるために、医療や福祉との連携(計画相談等での情報共有・意見交換)を十分に図ることができていましたか。	3.2	A	A	26
15	教職員は、キャリア教育(お子さまの将来を見据えた指導)を意識して行っていましたか。	3.3	A	A	27
16	お子さまは、家族、学校の先生、友だち、地域の方等と『挨拶』ができるようになりましたか。	3.2	A	B	28
17	お子さまは、日々の学習や現場実習等を通して、働く力と意欲を身につけることができていましたか。	3.2	A	B	29
18	お子さまの希望や特性に応じた進路指導を進めるために、地域・家庭及び福祉・労働等の関係機関と連携し、必要な取組を行うことができていましたか。	3.0	B	C	30
19	進路説明会・進路講演会・進路通信・懇談等を通して、適切な進路選択のための情報をわかりやすく提供することができていましたか。	3.1	B	A	31
20	近隣の小・中・高等学校等(浜風小、潮見小中、芦屋国際中等教育、国際高、県立西宮高、舞子高)及び、居住地校との交流が、お子さまの経験・活動の場を広げ、楽しんで参加する機会となっていましたか。	3.3	A	A	32/33
21	学校は、周辺地域との交流活動を積極的に進めることができていると思われませんか。	3.3	A	A	34
22	お子さまは、明るく元気に学校生活を送ることができていましたか。	3.7	A	A	—

